



Theme 8

リスニング (会話)



Theme 8

テーマを知る

テーマについて

まず会話をする2人の関係がポイント。店員と客の場合は、まず店員が用件を聞く（電話の場合は店名を名乗る）が、それに対する相手の用件が重要である。友人同士などの場合は「提案」→「拒否と理由」→「代案」→「結論」というパターンが頻出。

過去の出題例

リスニング第1部

上司と部下の会話

(2012-1)

部下が上司に別の部署への異動の伺いを立て、上司が今の部署で働きたくないのかと尋ねる。部下はそうではなく、子どもたちのために早く家に帰る必要があると言う。それを受け上司は、自分の元に残ってほしいので、職務を減らすことについて話し合うことを提案する。

リスニング第1部

路上での他人同士の会話

(2011-3)

女性が男性に、ダウンタウン行きのバスはどれかと尋ねると、男性は7番のバスだが、あと20分は来ないと伝える。女性は寒いので喫茶店で待つことにしようかと言うと、男性は2ブロック歩いたところの12番のバスに乗ってもダウンタウンへ行けると教える。

リスニング第1部

友人同士の会話

(2011-1)

ローマへの旅行はどうだったかと尋ねる女性に対し、男性はそこでレストランのテレビコマーシャルに出ることになったと言う。どうしてそうなったのかと尋ねる女性に対し、男性は、昼食を取っていたレストランがコマーシャルを作っていて、自分も撮影されたのだと答える。

キーワードを押さえよう

dormitory	「寮」	▶▶▶ P.197
be willing to do	「～しようという気持ちがある、～しても構わないと思う」	▶▶▶ P.199
be supposed to do	「～することになっている」	▶▶▶ P.201
It's no use doing	「～しても無駄である」	▶▶▶ P.201
in charge of ~	「～を担当して」	▶▶▶ P.203
grateful	「感謝している」	▶▶▶ P.203
be at a loss	「途方に暮れている、困っている」	▶▶▶ P.205
stressful	「ストレスの原因となる」	▶▶▶ P.207
motivation	「モチベーション、動機付け」	▶▶▶ P.207
by all means	「ぜひ、必ず」	▶▶▶ P.207
whenever	「…するときはいつも」	▶▶▶ P.209
end up with ~	「～で終わる」	▶▶▶ P.209
manage to do	「(困るようなこと) をしでかす、～を何とかやり遂げる」	▶▶▶ P.209
apologize	「謝る」	▶▶▶ P.211
quit	「やめる、を辞する」	▶▶▶ P.211
to tell you the truth	「実を言うと」	▶▶▶ P.213
refuse	「断る、を断る」	▶▶▶ P.215
embarrass	「に恥ずかしい思いをさせる、を当惑させる」	▶▶▶ P.215